

コロナ禍におけるアンケート調査結果報告

○調査の目的

本村議会では、村政全般にわたって議員及び村民が自由に情報及び意見を交換する「一般会議」を実施しているが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、多くの方にお集まりいただく行事の開催は困難であることから、PTA役員の皆さまへのアンケート調査により、子育て世代の声を聴く機会を設けることとする。

○対 象 村内小中学校PTA役員 52名

○回答者数 27名（回答率 51.9%）

アンケート調査結果

1. 性別

- ・男 11名
- ・女 16名

2. 職業

- ・会社員（公務員含む） 14名
- ・自営業 2名
- ・その他 8名（うちパート3名）
- ・答えたくない 1名
- ・未記入 2名

3. 新型コロナウイルス感染症拡大による生活への影響についてお伺いします。（複数回答）

- ・収入が減った 6名
- ・家計が苦しくなった 6名
- ・ストレスを感じる 22名
- ・営業自粛している（いた） 1名
- ・時短営業している（いた） 1名
- ・仕事を休んでいる（いた） 3名
- ・在宅勤務している（いた） 6名

※上記のほか、生活に影響が出ていると思われることがありましたらお書きください。

(自由記述)

- 大学生の息子が学校に通えない（通年オンライン）。
- 休校中は子どもたちだけで日中留守番をしていたため、お昼ごはんの準備をしていかななくてはならず、朝時間がとられた。また日中電気を使う時間が増えたため電気代が少し高くなった。
- 外出の機会が減り、運動不足による筋力低下（体育施設の制限による）。
- 外出をしなくなったので、今の時期（子どもが）しか出来ない事や、場所に行けず、思い出作りがなかなかできない。
- 感染しない様に気をつけていないといけない事がとても疲れるし、アルコールやマスクなど今まで買わなくて済んだ物への出費が増え、痛い。
- 仕事が忙しくなり、休みをとる事が出来なかった。
- 部活動や外遊びが減って、肉体的疲労が無いのか、ゲームや動画鑑賞などで夜更かしが増えた気がする。生活が不規則になりがち。
- 生活に必要な行動（買い物など）にも制限がでることにストレスを感じます。
- 行動が抑制される。
- 行動が制限され、買い物や外食など自由ではなくなった。
- なるべく外出を避けているので、ゲームやスマホの時間が増えている。
- 気分転換が出来ない。
- 村の各施設の貸出制限によって不便さ→図書室閲覧室の使用不可（勉強施設がなくなる）。
- 仕方ないとは思いますが…運動していた子どもができなくなるのは体力低下、能力向上においてすこし不安があります。
- かかりつけの病院に通いづらくなった（仕事をしているため、時短診療で行けなくなった）。

4. 新型コロナウイルス感染症拡大により、子育てしていくうえで心配なことや不安に感じることでありましたらお書きください。(自由記述)

○休校や休園により、仕事を休まなくてはならない状況になること。

○色々と体験できる行事が減ってしまっていること。

○在宅時間が増えたことにより、ゲーム機やテレビなどデジタル機器の使用時間が急増と、真逆では運動不足による体重増加での肥満。

○子どもの行事がなくなり、小学校生活最後なのでさびしい。

○学校の勉強の遅れ。

○コロナに対し、学校でも色々教えてくださっているので、大人よりしっかりしている時がありびっくりです。ありがたいです。

○母子家庭ですので子どもがと言うより私が仕事に行けなくなると収入がなくなり生活できないのでそれが一番不安です。

○仕方ないことだが、あらゆる学校行事の縮小、中止による虚無感・心理的ストレスが心配。

○心のケア…とくに小6、中3、高3、卒業を控えた学年の子は、いつも通りの生活や経験ができずストレスを感じやすくなっていると思う。

○オンライン授業の拡充が必要。

○学校の行事、イベントが中止や規模の縮小となり、仕方ないとはいえ子どもたちがとても気の毒です。

○小学校・中学校と、式典をはじめ通年実施していた学校行事がほとんど中止や規模縮小となっている。学校生活の本来あるべき姿が失われてしまい、大事な義務教育のその年にしか学ぶことのできない貴重な時間を失っている。コロナウイルスに感染することも脅威だが、今しかできないことが経験できない。結果、そういった我慢を子どもたちに押し付けてしまう。子どもたちが負ったストレスや絶望感が今後どう表れるのか心配である。

○学校の休校等で仕事を休まなくてはならなくなり、収入が減ってしまう事。

○お友達との関係(疎遠になってしまわないか)。

5. 新型コロナウイルス感染症拡大に対処するため、村では各種の緊急支援策を実施しましたが、さらに実施してほしいことや、新たに取り組んでほしいことがありましたらお書きください。(自由記述)

○子育て世帯への給付金の再給付。

○プレミアム商品券は第1回目が1世帯あたり3セットまでと、単身世帯でも大家族でも購入できる額が同じであり、不公平感があった。増刷して余り分を再度売り出した際は1人当たり(窓口にきた人)にはなっていたが、初めから1人毎にしてほしかった。

○PCR検査体制の構築(村民が手軽に検査できるもの)。

○上乗せ給付金の実施。

○PCR検査が受けられる様にしてほしい。

○体調が悪くなった時、どこに連絡し、どうすれば良いのか分かりやすく説明してある紙などを配ってほしいです。

○オンライン学習が可能な環境の整備を期待。

○高校生、大学生への支援の拡大。地方に通ったり、県外居住者に対しての金銭的支援(家賃補助等)オンラインで実家に帰省中の場合等→稲敷市で実施との事。

○ワクチン(インフルエンザ含)接種料無料は継続してほしい(高校生まで)。

○学習支援。一家で過ごす事が多くなっているので「読書」を推奨して欲しい。図書券等の配布 ※ゲームやスマホをしている時間がコロナ禍前より多くなっています。

6. ここからは議会の情報発信活動についてお伺いします。

①美浦村議会で実施している次の活動をご存じですか？（複数回答）

- ・ 一般会議 16名
- ・ 議会報告会 15名
- ・ 議会傍聴 22名
- ・ 議会だよりの発行 27名

②今後、議員と直接意見交換できる場があったら、参加してみたいと思いますか？

- ・ ぜひ参加したい 3名
- ・ 予定が合えば参加したい 10名※
- ・ 参加したくない 14名※

※2か所にチェックした方：ダブルカウント

- ・ 未回答 1名

③前の質問で「ぜひ参加したい」「予定が合えば参加したい」に○をされた方にお伺いします。参加しやすいのはいつですか？（複数回答）

- ・ 平日の夜 9名
- ・ 休日の日中 5名
- ・ その他 3名

(平日の日中・休日の夜・子育て世代としては今回のような紙やアンケートやオンラインは参加しやすい)